



2025 年度 昭和女子大学 企業調査 集計結果について

■ 実施目的

女子学生に対するキャリア支援・キャリア教育のあり方を見直し、より社会に有用な人材を育成・輩出することを視野に入れた取り組みに役立てる。

■ 調査方法

Web アンケートにて実施

■ 調査対象者

過去の採用実績および理念・事業内容などから、学生に対して強く推薦したい企業を選定（配布数 226 社、回収数 172 社、回収率 76.1%）

■ 実施期間

2025 年 12 月 5 日～12 月 31 日

2026 年 2 月 27 日～3 月 11 日

■ 調査集計結果について

業種

[社]

建設業	製造業	情報 通信業	運輸業	卸売業・ 小売業	金融・ 保険業
8	39	23	9	40	19

不動産業	宿泊業・ 飲食サービス業	医療・ 福祉	サービス業	その他
5	4	2	19	4

従業員数

[社]

1～100 人	101～300 人	301～500 人	501～1,000 人	1,001 人以上
0	18	11	35	108

女性社員の成長・活躍に関する取り組み [社]

進んでいると思う	それ以外
152	20

若手社員に求める能力 [%]

決められた業務を最後まで責任をもって遂行することができる	99.4
決められた業務遂行だけでなく主体的に考え動くことができる	98.3
組織やチームのなかで協調することができる	98.3
困難な状況下での耐性が強い（タフである）	98.3
チャレンジ精神・向上心が旺盛である	98.3
多様な価値観の中できちんと自己主張ができる	94.8
組織に新しい価値観をもたらそうという意欲がある	90.7
組織やチームのなかでリーダーシップをとることができる	86.0
業務で期待される ICT（情報通信技術）の力を有している	50.6
業務で期待される語学力を有している	44.2

採用選考の際に重視する点 [%]

コミュニケーション能力	98.8	リーダーシップ	84.9
チャレンジ精神	98.8	潜在可能性	79.7
協調性	98.8	想像性	76.7
信頼性	98.8	学業成績	59.3
誠実性	98.8	インターンシップ参加経験	37.2
主体性	98.3	専門性	35.5
柔軟性	97.7	語学力	34.9
責任性	97.1	出身大学	33.1
問題解決能力	96.5	卒業生の採用実績	31.4
一般常識	95.3	プロジェクト参加経験	27.9
ストレス耐性	95.3	留学経験	15.7
論理性	90.1	出身高校	10.5

本学卒業生の総合評価 [社]

よくできている	それ以外	無回答
153	1	18

社員が働きやすい環境を整備するうえで実際に取り組んでいる社内施策[%]

福利厚生の充実	84.3
休暇取得支援	82.0
研修・教育の充実	79.1
社員同士のコミュニケーションの円滑化を図る工夫	72.1
公正且つ適切な人事評価制度	69.2
残業を減じる仕組みの導入	47.7
時間や場所にとらわれない働き方の実現	44.8
社員の意見を吸い上げ、会社の経営計画に反映させる工夫	42.4
会社の経営情報の社員への開示	40.7
上司以外の決められた先輩担当者	36.0
転勤の廃止、勤務地の限定	21.5

以上